

報第 2 5 号

公益財団法人柏崎地域国際化協会経営状況報告書

令和 8 年（2 0 2 6 年）9 月 7 日提出

柏崎市長 櫻 井 雅 浩

令和 8 （ 2 0 2 6 ） 事業年度 事業計画及び予算

公益財団法人柏崎地域国際化協会 令和8年度事業計画書

本協会の設立目的は、多文化共生の地域づくりです。柏崎地域でも、外国人住民の数が 증가することが予想され、地域の重要な担い手としての期待がますます高まっています。世界の全ての人が、国や人種・文化の違いを超えて互いを認め合い、安心して心豊かに暮らせる社会を目指します。

令和7年度は、予定していた事業をほぼ計画どおり実施しました。言語文化サポーターを始め、たくさんの方々の協力を得て、活動を進めています。

令和8年度は、創立30周年であることを踏まえて、活動の充実を図ります。また、今までの活動を振り返り、今後の活動について、見直しを図ります。

国連が提唱する持続可能な開発目標 SDGs を意識して、目標に沿った活動を続けます。

公益目的 地域国際化事業

8,645 千円

1 国際化に関する事業(定款第4条1項(1))SDGs



5,055 千円

国際協力貢献

官公庁及び大使館への提出書類の翻訳、柏崎市を多言語で PR するための事業等の翻訳通訳などに協力します。柏崎市の中国友好都市交流事業に協力します。世界の地域との交流に関する文書翻訳や通訳など、事業協力を行います。言葉の支援を通して、人や国の不平等を無くすために協力します。

語学文化講座

人材育成のための講座です。言語とともに文化も学ぶことを重視し、より深い理解につなげます。現行の英語(初級2・中級2)、韓国語(入門・会話)、中国語の講座を継続します。

多文化理解講座

日本の風習習慣や世界のことを知る講座です。外国出身者が柏崎地域で自信を持って活躍してほしい、住んでいる地域のことをもっと知ってほしいとの思いで、言語文化サポーター等の協力による外国の文化紹介や、日本文化体験などを行います。引き続き、学校へ出向いて実施する多文化共生の出前講座を企画・支援します。

外国出身者にも地域住民にも住みやすい柏崎地域を目指して、「多文化共生の地域づくり」についての講座を企画します。また、地域へ出向いて、災害への備えを一緒に考える取組を検討します。

2 情報の収集提供事業(定款第4条1項(2))SDGs



1,270 千円

多言語情報

国際化の事業をよく知ってもらうために、また、地域住民へ安心安全を伝えるために、生活や防災に役立つ情報を「やさしい日本語」や英語、他の外国語で発信できるよう、今の取組を推進します。ホームページやフェイスブック、Instagramでの発信を充実させます。柏崎を世界に発信するための活動にも協力します。

広報啓発

世界を意識した国際活動に興味を持ってもらうために、当協会の活動報告や事業周知をする、国際化協会ニュースを発行します。多文化共生理解を地域に広めることを目的としています。

3 活動協力育成(定款第4条1項(3))SDGs



740 千円

人材育成

多文化共生社会の中での橋渡しができる人材を育成します。地域で頼りになる言語文化サポーターの育成を続け、活躍できる場を地域と連携して作ります。災害時外国人支援研修では、外国人をサポートする人材の研修を充実させます。情報が届かず被災者になってしまう人々を少なくするためです。オンラインでの研修や情報共有の方法についても工夫します。

民間協力

誰にでも気軽にできる国際協力として、市民と共に取り組んでいる活動です。家にある外国コインをお寄せいただき、公益財団法人日本ユニセフ協会(日本での国際連合児童基金)に送り、世界の子どもの命と健康、権利を守る活動に役立ててもらっています。未使用の切手・はがき、書損じはがき及び使用済切手やテレホンカードなどを集めています。それを、特定非営利活動法人シャプラニールに送り、主にバングラデシュやネパールの人々の生活向上を目指した活動にいかしています。また、国際関係を学ぶ団体やインバウンド推進の研修会などへの講師依頼に応じます。地域と連携し、公正で平和に向かうための活動になるよう協力します。

4 地域協働支援(定款第4条1項(4))SDGs



1,580 千円

生活相談

外国や多文化共生に関係する各種相談に対応します。地域住民の人権を守ることにつながるからです。相談者の不安を取り除き、解決に向けて、より専門的な機関へつなぐ役割を担います。行政の手続きや学校などへ、依頼に応じて通訳を派遣します。オンラインを活用した専門家や他の組織との連携について研修し、相談活動の充実を図ります。

日本語支援

日本語学習を続けることは、学習意欲が高まること、日本理解が進むこと、職業を得ることにつながり、地域での生活がより豊かになります。児童や生徒を含め、全ての外国人住民を対象に、日本語教室を昼夜開講します。この教室は一つの居場所となっていて、心の安定につながっています。講師は、日本語指導に十分な知識と経験を積んだ言語文化サポーターが務めています。また、新たな担い手を育成する研修に力をいれます。

柏崎市教育委員会から依頼を受けた場合、研修を受けた方を日本語指導員として推薦します。外国にルーツを持つ子どもたちが、質の高い教育を受けられるようにするためです。

法人管理業務

1,400 千円

理事会、評議員会、監事会、執行役員会の開催、法人の運営に関する事務局経費です。11月に創立30周年の式典を実施し、協会の取組を周知する機会とします。

科 目	公益目的事業会計	法人会計	令和8年度予算	令和7年度予算	令和7年度実績	令和6年度実績	令和5年度実績	令和4年度実績
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	639,000	500,000	1,139,000	810,000	863,762	431,086	522,000	522,000
その他の財産運用益	0	0	0	0	1,490	193	9	6
受取会費	613,000	0	613,000	580,000	663,000	604,000	591,000	570,000
団体賛助会費	500,000	0	500,000	470,000	500,000	460,000	470,000	440,000
個人賛助会費	113,000	0	113,000	110,000	163,000	144,000	121,000	130,000
事業収益	2,100,000	0	2,100,000	2,105,000	2,498,557	2,097,297	1,735,907	1,589,367
国際協力貢献事業	150,000	0	150,000	150,000	292,000	159,000	146,000	140,000
語学文化事業	1,680,000	0	1,680,000	1,750,000	1,891,057	1,646,597	1,345,907	1,326,067
多文化理解事業	135,000	0	135,000	100,000	155,400	152,500	100,300	63,100
その他事業	135,000	0	135,000	105,000	160,100	139,200	143,700	60,200
受取補助金等	5,180,000	900,000	6,080,000	5,750,000	5,780,000	5,790,140	5,889,740	5,850,000
受取柏崎市負担金	5,180,000	900,000	6,080,000	5,700,000	5,700,000	5,700,000	5,700,000	5,700,000
民間団体委託金	0	0	0	50,000	80,000	90,140	189,740	150,000
受取寄付金等	5,000	0	5,000	5,000	0	0	0	0
雑収益	23,000	0	23,000	1,000	14,850	9,735	102	7,743
受取利息	22,500	0	22,500	500	14,586	3,435	102	107
雑収益	500	0	500	500	264	6,300	0	7,636
特別費用積立金取崩収入								
経常収益計	8,560,000	1,400,000	9,960,000	9,251,000	9,821,659	8,932,451	8,738,758	8,539,116
(2) 経常費用								
給与	3,650,000	730,000	4,380,000	4,315,000	4,314,000	4,254,000	4,082,900	4,276,800
臨時雇賃金	270,000	0	270,000	210,000	259,875	253,500	407,089	34,300
法定福利費	590,000	120,000	710,000	692,000	681,544	682,803	663,576	704,738
福利厚生費	0	20,000	20,000	20,000	7,955	9,079	10,330	23,390
退職給付金	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給与引当金	0	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
会議費	160,000	50,000	210,000	179,000	197,262	155,396	167,955	40,731
旅費交通費	165,000	4,000	169,000	209,000	192,495	225,725	204,914	166,284
通信運搬費	164,000	42,000	206,000	186,500	200,035	206,709	178,314	205,139
消耗什器備品費	0	0	0	190,000	188,740	0	0	473,000
消耗品費	310,000	55,000	365,000	181,000	378,591	353,323	447,866	375,857
修繕費	30,000	0	30,000	20,000	56,889	25,690		
印刷製本費	141,000	12,000	153,000	126,000	122,134	115,015	121,762	122,564
賃借料	282,000	60,000	342,000	333,000	320,953	332,695	353,447	304,885
諸謝金	2,745,000	10,000	2,755,000	2,470,000	2,570,180	2,168,193	1,836,869	1,472,059
広告宣伝費	30,000	80,000	110,000	60,000	41,300	43,000	49,300	36,300
支払負担金	70,000	0	70,000	70,000	70,000	20,000	20,000	20,000
支払手数料	0	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	100,000	
支払寄付金	5,000	0	5,000	5,000	0	0	0	0
雑費	33,000	37,000	70,000	60,500	57,354	41,381	79,178	15,096
地域国際化事業積立金繰入額								
多文化共生事業積立金繰入額								
経常費用計	8,645,000	1,400,000	10,045,000	9,507,000	9,839,307	9,066,509	8,783,500	8,331,143
当期経常増減額	△ 85,000	0	△ 85,000	△ 256,000	△ 17,648	△ 134,058	△ 44,742	207,973
科 目	公益目的事業会計	法人会計	令和8年度予算	令和7年度予算	令和7年度実績	令和6年度実績	令和5年度実績	令和4年度実績
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増益額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 85,000	0	△ 85,000	△ 256,000	△ 17,648	△ 134,058	△ 44,742	207,973
一般正味財産期首残高	2,114,295	5,304,959	7,419,254	7,436,902	7,436,902	7,570,960	7,615,702	7,407,729
一般正味財産期末残高	2,029,295	5,304,959	7,334,254	7,180,902	7,419,254	7,436,902	7,570,960	7,615,702
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	0	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	0	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
III 正味財産期末残高	102,029,295	5,304,959	107,334,254	107,180,902	107,419,254	107,436,902	107,570,960	107,615,702

令和 7 （ 2 0 2 5 ） 事業年度決算に関する書類

令和7年度は、予定していた事業をほぼ計画どおり実施しました。中でも8月に開催した「多様性を考える in 柏崎」は、多文化共生や多様性への理解を深めることにつながる貴重な講座となりました。また、10年ぶりとなる柏崎市市民大運動会にチーム KAIA として参加できたことは、外国出身者と当協会の両者にとって、大変貴重な経験であり、良い思い出となりました。

公益目的 地域国際化事業

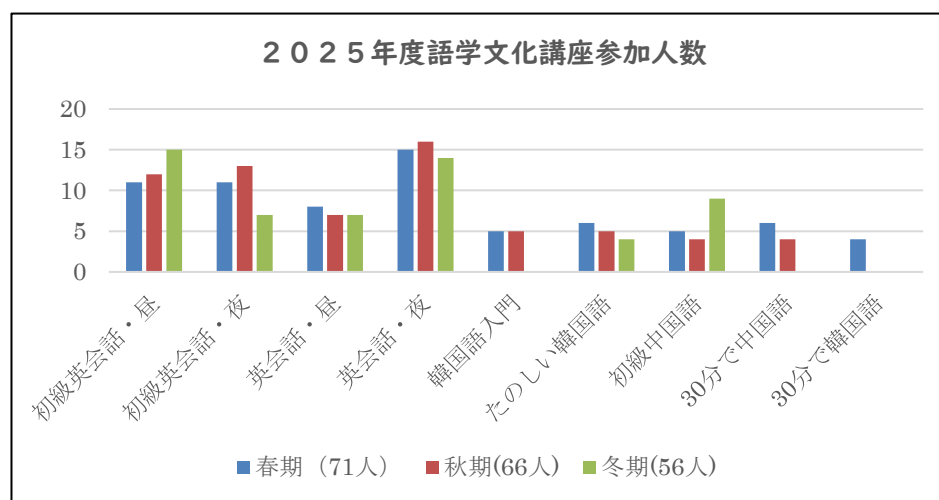
I 国際化に関する事業

・ 国際協力貢献

主に、通訳翻訳事業を実施しました。個人からの依頼は、出身国大使館等に提出するための戸籍謄本などの書類の日本語から英語への翻訳、公的機関へ提出する書類の中国語、英語から日本語への翻訳などです。また、10月30日から11月3日まで実施された「中国峨眉山市友好交流事業」では、三井田理事長が団員として、言語文化サポーター2名が通訳として、峨眉山市へ同行しました。

・ 語学文化講座

以下のとおり開催しました。短時間で中国語や韓国語に親しむ講座も開講しました。



・ 多文化理解 【参加人数】

【6/14 日本文化体験講座「ゆかたでGO! to えんま市」16名】

昨年度に大好評をいただいた講座の第2弾！ 外国出身者を対象に、「えんま市」初日に開催しました。「浴衣の今昔」講座終了後、色合い豊かな浴衣をまとった皆さんが、柏崎の一大行事「えんま市」を楽しみました。



【7/6 多文化理解講座：タイを知りたい 13名】

微笑の国「タイ王国」の文化と食に迫りました。「マッサマンカレー」は、ジャスミン米と絶妙の組み合わせでした。また、タイ特有の食材を使用したサラダ「ヤムウンセン」を食べると、会話もはずみ交流が深まりました。「タピオカミルクティー」で心地よい満腹感で満たされた後には、たくさんの質問をしながらタイ王国に思いを寄せました。



【8/8 キッズサマースクール「プラザでギュッと3か国」13名】

夏休み恒例のキッズサマースクールを、3名の外国出身者と一緒に行いました。英語で行うゲームのチーム対抗戦の後、初めて出会うカザフスタンの紹介に聞き入り、ウズベキスタン風ドッジボールで盛り上がりました。短時間で3つの文化に触れる、欲張りな企画となりました。

【8/30 多様性を考える in 柏崎 42名】

帝京大学日本語教育センター教授有田佳代子先生をお招きし、具体的な話題から考えるワークショップを取り入れながら、多文化共生や多様性への理解を深める講座でした。「柏崎は、人材豊富ですね」と先生のご感想、心強く思います。



【10/26 多文化理解講座「熱烈!ヤンガー(秧歌)」16名】

中国東北地方に伝わる伝統的な音楽に合わせる舞踊に挑戦しました。リズムミカルなステップと、大きな扇子、カラフルな衣装で気持ちも華やぎました。また、体験型にとどまらず、ステージで披露できるような高い完成度を誇った交流講座となりました。

【11/15 国際理解セミナー アジアから世界を知る!「魅了!台湾の飲食文化」34名】

(公財)新潟県国際交流協会からの委託事業

講師に、新潟産業大学名誉教授詹秀娟先生をお招きし開催しました。前半は時代と共に移り変わってきた「食」についての講義、後半は数種類のお茶を講師自ら入れる実演会でした。五感の全てを使って、台湾の飲食を満喫した講座となりました。



【11月～12月 多文化共生 学校出前プロジェクト】

期日	学校・学年	講師	内容
11/11	柏崎市立榎原小学校 5年生	・中国、インドネシア、韓国出身者	・出身国の紹介 ・児童より総合学習の成果発表
11/28	新潟県立はまなす特別支援学校中学部1年生	・インドネシア出身者	・「幸せなら手をたたこう」を2つの言語で楽しむ ・民族服の試着など
12/8	新潟県立はまなす特別支援学校中学部2、3年生	・韓国出身者	・伝統的な遊び「投壺」 ・韓国語の挨拶や K-pop の踊りに挑戦



【2/1 多文化理解講座「節分フェスタ」77名】

総勢約150名が集い、会場狭しと笑い声が響きました。互いに写真を撮り合い、いつの間にか熱中してしまうと、予定時間は瞬間に過ぎました。スポーツ吹き矢や、ALTによる英語で母国の文化を紹介するブースも大人気でした。

【3/14 キッズスプリングスクール「ハッピーイースター」11名】

「イースター」を知る、体験する、遊ぶ講座を開催しました。紙芝居風のお話でイースターを知り、実際にイースターエッグ作りとカード作りに挑戦しました。どんな模様になるか分からないドキドキ感で、染液から引き上げた玉子は、ずっと飾っておきたくなるほどの出来栄。そして、オリジナルのイースターカードは個性が輝きました。



Ⅱ 情報収集提供事業

・ 多言語情報運営

ホームページ、フェイスブック、Instagramで情報を掲載しました。フェイスブックでは、広報かしわざいで放送された避難所開設や「大雪」「熱中症予防」に関する情報等を掲載し、注意を呼びかけました。また、「えんま市」と「ぎおん柏崎まつり」についてやさしい日本語で掲載し、柏崎市の魅力を発信しました。

・ 広報啓発

会員募集のご案内を4月に配布しました。3月末現在、団体44団体50口、個人は136名163口のご加入をいただきました。

協会案内のパンフレットを作成し、市内の施設に配架依頼しました。また、3月に発行した「協会ニュース」には、令和7年度に実施した様々な活動を掲載し、当協会に興味を持っていただけるように努めました。

Ⅲ 活動協力育成事業

・ 人材育成

【3/11 言語文化サポーター会議「地震の前と後に何をする」】

「来日間もない外国出身者に、防災の重要性や地震発生直後の行動を、効果的に伝える」をテーマとした模擬講座を行いました。「講座内で話にあった物の実物を見せたらどうか」、「もっと行動を伴う訓練を行いたい」、「避難所のことや津波のことをもっと説明してほしい」など、たくさんのアドバイスをいただきました。海を渡って来た皆さんが、少しでも安心して過ごせる地域であるために、このようなご意見を次の活動へつなげたいと思っています。

・ 民間協力

当協会窓口で以下のものを収集しました。

◆ステナイ生活協力 送付先：特定非営利活動法人シャプラニール＝市民による海外協力の会

未使用切手・はがき、使用済切手、テレフォンカードなどは換金され、南アジアなどの人びとの生活向上を目指した活動にいかされています。

◆外国コイン募金 送付先：公益財団法人日本ユニセフ協会

外国コインは、世界の子どもの命と健康を守るための活動に使われています。

Ⅳ 地域協働支援事業

・ 生活相談

156件の相談が寄せられました。外国出身者からは、市内での生活の仕方や家を購入する際の通訳依頼などの相談がありました。また、日常の困りごと、在留資格、教育や日本語学習、外国語学習についての問合せなど多岐に渡りました。

・ 日本語支援

日本語教室は、昼の教室を3期（春、秋、冬）の金曜日、夜の教室を2期（春、秋）の木曜日に設定しました。日本の文化を体験したり、参加者同士の交流を深めたりする活動も実施しています。（受講人数 春期：昼5名、夜18名 秋期：昼6名、夜20名 冬期：昼7名）また、定期的に講師会を開催し、研修を継続しながら支援を行っています。

教育委員会の要請により、小中学校へ3名の言語文化サポーターを紹介しました。新規4名（小学生3名、中学生1名）の支援を行いました。

科 目	令和7年度予算	公益目的事業	法人管理	決算額	対予算 増減	
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	810,000	653,762	210,000	863,762	53,762	
その他の財産運用益	0	754	736	1,490	1,490	
受取会費	580,000	663,000	0	663,000	83,000	
団体賛助会費	470,000	500,000	0	500,000	30,000	44団体50口
個人賛助会費	110,000	163,000	0	163,000	53,000	個人136名163口
事業収益	2,105,000	2,498,557	0	2,498,557	393,557	
国際協力貢献事業	150,000	292,000	0	292,000	142,000	翻訳・通訳 官公庁提出書類他
語学文化事業	1,750,000	1,891,057	0	1,891,057	141,057	英語・韓国語・中国語講座
多文化理解事業	100,000	155,400	0	155,400	55,400	文化紹介講座、キッズサマースクール、節分フェスタ他
その他事業	105,000	160,100	0	160,100	55,100	日本語教室、インバウンドセミナー協力者派遣
受取補助金等	5,750,000	4,880,000	900,000	5,780,000	30,000	
受取柏崎市負担金	5,700,000	4,800,000	900,000	5,700,000	0	
民間団体委託金	50,000	80,000	0	80,000	30,000	県国際交流協会「アジアから世界を知る！」他
受取寄付金等	5,000	0	0	0	△ 5,000	
雑収益	1,000	14,850	0	14,850	13,850	
受取利息	500	14,586	0	14,586	14,086	預金利息
雑収益	500	264	0	264	△ 236	
経常収益計	9,251,000	8,710,923	1,110,736	9,821,659	570,659	
(2) 経常費用						
給与	4,315,000	3,758,500	555,500	4,314,000	△ 1,000	給与 従事割合職員2名
臨時雇賃金	210,000	259,875	0	259,875	49,875	賃金 パートタイム職員2名
法定福利費	692,000	579,516	102,028	681,544	△ 10,456	社会保険、労働保険
福利厚生費	20,000	0	7,955	7,955	△ 12,045	健康診断費用
退職給付金	0	0	0	0	0	
退職給与引当金	60,000	0	60,000	60,000	0	
会議費	179,000	175,754	21,508	197,262	18,262	執行役員会・理事会・評議員会、役員意見交換会
旅費交通費	209,000	184,390	8,105	192,495	△ 16,505	講師、研修参加旅費
通信運搬費	186,500	169,832	30,203	200,035	13,535	プロバイダー料、切手代、電話料、Zoom契約料、振込手数料
消耗什器備品費	190,000	188,740	0	188,740	△ 1,260	パソコン1台
消耗品費	181,000	351,283	27,308	378,591	197,591	講座使用消耗品・食材費、事務用品、書籍、他
修繕費	20,000	56,889	0	56,889	36,889	浴衣、帯、クリーニング代
印刷製本費	126,000	120,391	1,743	122,134	△ 3,866	協会ニュース、コピー代、協会案内印刷代
賃借料	333,000	263,843	57,110	320,953	△ 12,047	プラザ使用料等
諸謝金	2,470,000	2,570,180	0	2,570,180	100,180	講座講師・日本語教室講師等謝金、翻訳・通訳謝金
広告宣伝費	60,000	0	41,300	41,300	△ 18,700	チラシ印刷、柏日広告料他
支払負担金	70,000	70,000	0	70,000	0	新潟県国際交流協会、青年海外協力協会年会費
支払手数料	120,000	0	120,000	120,000	0	税務相談・支援報酬
支払寄付金	5,000	0	0	0	△ 5,000	海外災害募金活動なし
雑費	60,500	16,120	41,234	57,354	△ 3,146	イベント保険、登記費用、証明書発行費用
経常費用計	9,507,000	8,765,313	1,073,994	9,839,307	332,307	
当期経常増減額	△ 256,000	△ 54,390	36,742	△ 17,648	238,352	
科 目	令和7年度予算	公益目的事業	法人管理	決算額	対予算 増減	
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	
当期経常外増益額	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 256,000	△ 54,390	36,742	△ 17,648	238,352	
一般正味財産期首残高	7,436,902	2,168,685	5,268,217	7,436,902	0	
一般正味財産期末残高	7,180,902	2,114,295	5,304,959	7,419,254	238,352	
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0	100,000,000	0	
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0	100,000,000	0	
III 正味財産期末残高	107,180,902	102,114,295	5,304,959	107,419,254	238,352	

貸 借 対 照 表
令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金	18,455	30,000	△ 11,545
預金	7,090,380	7,101,557	△ 11,177
未収金	0	48,000	△ 48,000
前払費用	9,000	9,000	0
流動資産合計	7,117,835	7,188,557	△ 70,722
2 固定資産			
基本財産			
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
その他の財産			
コロナ禍対応事業積立預金	0	100,000	△ 100,000
D X 対応積立預金	200,000	300,000	△ 100,000
30周年記念事業積立預金	250,000	0	250,000
退職給与引当預金	430,005	370,005	60,000
特定資産計	880,005	770,005	110,000
その他			
敷金	9,000	9,000	0
その他の固定資産計	9,000	9,000	0
固定資産合計	100,889,005	100,779,005	110,000
資産合計	108,006,840	107,967,562	39,278
II 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金	28,399	45,200	△ 16,801
預り金	129,182	115,455	13,727
流動負債合計	157,581	160,655	△ 3,074
2 固定負債			
退職給与引当金	430,005	370,005	60,000
固定負債合計	430,005	370,005	60,000
負債合計	587,586	530,660	56,926
III 正 味 財 産 の 部			
1 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	100,000,000	0
2 一般正味財産			
一般正味財産	7,419,254	7,436,902	△ 17,648
(うち当期正味財産増減額)	△ 17,648	△ 134,058	116,410
正味財産合計	107,419,254	107,436,902	△ 17,648
負債及び正味財産合計	108,006,840	107,967,562	39,278

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金	18,455	0	18,455
預金	1,786,974	5,303,406	7,090,380
前払費用	4,500	4,500	9,000
流動資産合計	1,809,929	5,307,906	7,117,835
2 固定資産			
基本財産			
有価証券	100,000,000	0	100,000,000
基本財産計	100,000,000	0	100,000,000
その他の財産			
D X対応積立預金	200,000	0	200,000
30周年記念事業積立預金	250,000	0	250,000
退職給与引当預金	0	430,005	430,005
特定資産計	450,000	430,005	880,005
その他			
敷金	0	9,000	9,000
その他の固定資産計	0	9,000	9,000
固定資産合計	100,450,000	439,005	100,889,005
資産合計	102,259,929	5,746,911	108,006,840
II 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金	28,399	0	28,399
預り金	117,235	11,947	129,182
流動負債合計	145,634	11,947	157,581
2 固定負債			
退職給与引当金	0	430,005	430,005
固定負債合計	0	430,005	430,005
負債合計	145,634	441,952	587,586
III 正 味 財 産 の 部			
1 指定正味財産			
地方公共団体出捐金	100,000,000	0	100,000,000
指定正味財産合計	100,000,000	0	100,000,000
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	0	100,000,000
2 一般正味財産	2,114,295	5,304,959	7,419,254
正味財産合計	102,114,295	5,304,959	107,419,254
負債及び正味財産合計	102,259,929	5,746,911	108,006,840

正 味 財 産 増 減 計 算 書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差 異(当-前)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用益	863,762	431,086	432,676
その他の財産運用益			
その他の財産運用益	1,490	193	1,297
受取会費			
賛助会員会費	663,000	604,000	59,000
事業収益			
国際化事業収益	2,498,557	2,097,297	401,260
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金等	5,780,000	5,790,140	△ 10,140
雑収益			
受取利息	14,586	3,435	11,151
雑収益	264	6,300	△ 6,036
経常収益計	9,821,659	8,932,451	889,208
(2) 経常費用			
給与	4,314,000	4,254,000	60,000
臨時雇賃金	259,875	253,500	6,375
法定福利費	681,544	682,803	△ 1,259
福利厚生費	7,955	9,079	△ 1,124
退職給付引当金繰入額	60,000	60,000	0
会議費	197,262	155,396	41,866
旅費交通費	192,495	225,725	△ 33,230
通信運搬費	200,035	206,709	△ 6,674
消耗什器備品費	188,740	0	188,740
消耗品費	378,591	353,323	25,268
修繕費	56,889	25,690	31,199
印刷製本費	122,134	115,015	7,119
賃借料	320,953	332,695	△ 11,742
諸謝金	2,570,180	2,168,193	401,987
広告宣伝費	41,300	43,000	△ 1,700
支払負担金	70,000	20,000	50,000
支払手数料	120,000	120,000	0
雑費	57,354	41,381	15,973
経常費用計	9,839,307	9,066,509	772,798
当期経常増減額	△ 17,648	△ 134,058	116,410
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 17,648	△ 134,058	116,410
一般正味財産期首残高	7,436,902	7,570,960	△ 134,058
一般正味財産期末残高	7,419,254	7,436,902	△ 17,648
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金等	5,780,000	5,790,140	△ 10,140
一般正味財産への振替額	5,780,000	5,790,140	△ 10,140
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	107,419,254	107,436,902	△ 17,648

公益財団法人柏崎地域国際化協会

正味財産増減計算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用益	653,762	210,000	863,762
その他の財産運用益			
その他の財産運用益	754	736	1,490
受取会費			
賛助会員会費	663,000	0	663,000
事業収益			
国際化事業収益	2,498,557	0	2,498,557
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金等	4,880,000	900,000	5,780,000
雑収益			
受取利息	14,586	0	14,586
雑収益	264	0	264
経常収益計	8,710,923	1,110,736	9,821,659
(2) 経常費用			
事業費			
給与	3,758,500	0	3,758,500
臨時雇賃金	259,875	0	259,875
法定福利費	579,516	0	579,516
会議費	175,754	0	175,754
旅費交通費	184,390	0	184,390
通信運搬費	169,832	0	169,832
消耗品什器備品費	188,740	0	188,740
消耗品費	351,283	0	351,283
修繕費	56,889	0	56,889
印刷製本費	120,391	0	120,391
賃借料	263,843	0	263,843
諸謝金	2,570,180	0	2,570,180
支払負担金	70,000	0	70,000
雑費	16,120	0	16,120
管理費			
給与	0	555,500	555,500
法定福利費	0	102,028	102,028
福利厚生費	0	7,955	7,955
退職給与引当金繰入額	0	60,000	60,000
会議費	0	21,508	21,508
旅費交通費	0	8,105	8,105
通信運搬費	0	30,203	30,203
消耗品費	0	27,308	27,308
印刷製本費	0	1,743	1,743
賃借料	0	57,110	57,110
広告宣伝費	0	41,300	41,300
支払手数料	0	120,000	120,000
雑費	0	41,234	41,234
経常費用計	8,765,313	1,073,994	9,839,307
当期経常増減額	△ 54,390	36,742	△ 17,648
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 54,390	36,742	△ 17,648
一般正味財産期首残高	2,168,685	5,268,217	7,436,902
一般正味財産期末残高	2,114,295	5,304,959	7,419,254
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体負担金	4,800,000	900,000	5,700,000
民間団体委託金	80,000	0	80,000
一般正味財産への振替額	4,880,000	900,000	5,780,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	0	100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	0	100,000,000
III 正味財産期末残高	102,114,295	5,304,959	107,419,254

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	公益財団法人柏崎地域国際化協会	運転資金として	18,455
	預金	普通預金 柏崎信用金庫 本店	運転資金として	4,867,532
		定期預金 柏崎信用金庫 本店	運転資金として	2,222,848
	前払費用	遠藤 聡子	4月分職員利用駐車場料金として	9,000
流動資産合計				7,117,835
(固定資産)				
基本財産	有価証券	令和6年度第1回 静岡市公募公債 みずほ証券	公益目的保有財産であり、運用益を国際化協会の事業及び管理目的の財源として使用している。	50,000,000
	同上	令和7年度第4回 千葉市公募公債 大和証券	同上	50,000,000
その他の財産	D X 対応積立預金	定期預金 柏崎信用金庫 本店	D X に対応する事業のための積立金	200,000
	30周年記念事業 積立預金	定期預金 柏崎信用金庫 本店	財団創立30周年記念事業のための積立金	250,000
	退職給与引当預金	普通預金 柏崎信用金庫 本店	退職金支給に向けての積立金	430,005
その他	敷金	遠藤 聡子	駐車場を借りるための敷金 契約期間：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで	9,000
固定資産合計				100,889,005
資産合計				108,006,840
(流動負債)				
	未払金		令和8年4月支払の令和8年3月分臨時雇賃金及び 令和8年4月口座振替の令和8年3月分電話代	28,399
	預り金	職員、講座講師から預かっているもの	源泉所得税、市県民税、社会保険料の預り金	129,182
流動負債合計				157,581
(固定負債)				
	退職給与引当金		退職金支給のための引当金	430,005
固定負債合計				430,005
負債合計				587,586
正味財産				107,419,254

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券は、取得価格を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金及び前払費用、敷金、預り金を含めている。

2 会計方針

新公益法人会計基準によっている。

3 基本財産・その他の財産(特定資産)・その他の財産(その他)の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	100,000,000	50,000,000	50,000,000	100,000,000
小 計	100,000,000	50,000,000	50,000,000	100,000,000
その他の財産(特定資産)				
退職給与引当預金	370,005	60,000	0	430,005
コロナ禍対応事業積立預金	100,000	0	100,000	0
D X 対応積立預金	300,000	0	100,000	200,000
30周年記念事業積立預金	0	250,000	0	250,000
小 計	770,005	310,000	200,000	880,005
その他の財産(その他)				
敷金	9,000	0	0	9,000
小 計	9,000	0	0	9,000
合 計	100,779,005	50,310,000	50,200,000	100,889,005

4 担保に供している資産

該当事項なし

5 減価償却資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項なし

6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の期末残高

該当事項なし

7 保証債務

該当事項なし

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

*評価額は、令和8年3月31日時点における証券会社の評価・算定価格である。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	*評価額	評価損益
単独地方債			
令和6年度第1回静岡市公募公債	50,000,000	45,130,000	△ 4,870,000
単独地方債			
千葉市令和7年度第4回公募公債	50,000,000	48,610,000	△ 1,390,000
合 計	100,000,000	93,740,000	△ 6,260,000

9 負担金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
負担金	柏崎市	0	5,700,000	5,700,000	0
委託金	(公財)新潟県国際交流協会	0	80,000	80,000	0
合 計		0	5,780,000	5,780,000	0

10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
事業費への充当額	4,880,000
管理費への充当額	900,000
合 計	5,780,000

11 関連当事者との取引の内容

該当事項なし

以上

公益財団法人柏崎地域国際化協会役員等名簿

令和7年6月6日現在

役職名 氏 名
(任期：令和7年6月5日から令和9年度定時評議員会終結の時まで)

理 事 長	三井田史夫
副 理 事 長	木村あゆみ
副 理 事 長	安野 広明
常 務 理 事	山本 睦子
理 事	赤堀 秋生
理 事	石黒 好夫
理 事	小林 伸子
理 事	長澤 智信
理 事	蓮池 薫
理 事	細山 巧
理 事	李 虎奎

(任期：令和5年6月12日から令和9年定時評議員会終結の時まで)

監 事	赤堀 洋幸
監 事	吉田 勝彦

(任期：令和5年6月12日から令和9年定時評議員会終結の時まで)

評議員会会長	関井 忠和
評 議 員	片山 一弘
評 議 員	佐藤 尚子
評 議 員	品田 伸自
評 議 員	長野 大拓
評 議 員	中村 藤浩
評 議 員	野村 秀子
評 議 員	渡邊 浩太

(任期：令和6年6月12日から令和10年定時評議員会終結の時まで)

評 議 員	加藤 武男
-------	-------